

松禪寺報

石室山松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒 668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

第 92 号

<https://syozen.com>

<https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 令和 3 年 2 月 25 日

病の断想

苦痛の根源は孤独



てはともかく、自分のこととなると、それについて考えるだけで「堪えがたい圧迫を感じる」ものであり、それを救うために力をつくす人がいれば、それは「菩提心」にあふれた人でしょう。自己に対する堪えがたい圧迫を感じさせる方法が第一の関心事でしよう。

「病」を得ると人は苦痛を感じます。苦痛を感じると孤独になり、他者と意志の伝達が希薄になり、「死」を選択したくもな

ります。精神的苦痛の根源は孤独感であり、これこそ病気の根であるかもしれませ

る。人々が膝をつき合わせて語ることが憚られる今日ではありますが、孤独感から救う精神的な支援、苦痛の軽減がもとめられています。生死を乗り越える仏道とは何か、模索していきましょう。

お釈迦さまは、病を「苦」と説

かれました。人の生存に関する四つの苦、すなわち「生老病死」の四苦の一つです。苦とは、「堪えがたい圧迫を感じる」と解されます。それは、究極すれば己の存在に関する悩みであり、恐怖ともなります。死も、病気も、老いも、生きることも、コロナ感染症も、他者のこととし

てはともかく、自分のこととなると、それについて考えるだけで「堪えがたい圧迫を感じる」ものであり、それを救うために力をつくす人がいれば、それは「菩提心」にあふれた人でしょう。自己に対する堪えがたい圧迫を感じさせる方法が第一の関心事でしよう。

令和 3 年度の松禪寺花園会の予算等決定

今年度も松禪寺の護持運営にご協力ください

松禪寺花園会の予算決算などを協議する総代会を 1 月 24 日（日）午前 9 時より、住職、総代 6 人が出席して開催しました。

会議では令和 2 年度の事業報告と通常会計決算報告、特別会計決算報告、祠堂金積立金の報告、霊園会計決算報告を行い、すべて承認しました。続いて令和 3 年度の事業計画と通常会計予算を提案しましたが、原案どおり可決しました。

令和 2 年は新型コロナウイルス感染症のため、その感染拡大防止の為にほとんどの法要や事業内容を縮小あるいは中止せざるを得ませんでした。檀信徒皆さんとのふれあいや懇親が制限されるなか、方法などを変えながら何とか実施してきました。令和 3 年も同じ状況が続くものと思われませんが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

本年度の事業では、今年も境内掃除を 5 月 16 日と 7 月 25 日のいずれも日曜日の、午前 8 時から約 2 時間にわたり、草刈りや掃き掃除などの作業を行っていただく予定です。5 月は、清滝、本城、柴地、大貝、佐田、石原、久畑。7 月は、上山根、下山根、貝田、平田、中路、宮本、檜谷で、それぞれ評議員と協力

者約 1 名の参加を予定しています。万一の事故に備えて保険にも加入します。ご参加のほど何卒お願いいたします。

コロナ禍で昨年開催できなかった大本山妙心寺団体参拝を、10 月の中下旬に計画いたしますが、今回もコロナ感染症の状況をみながら総代会で決定したいと考えています。開催の折には是非ご参加くださいますようお願いいたします。

通常会計予算は、昨年度の執行状況を鑑みて予算を編成しています。昨年と大きく変わる項目はありませんが、護持会費の納入については何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、1 月 31 日に評議員総会の開催を予定していましたが、市内でも新型コロナウイルス感染症者が増えつつあるため、開催を中止いたしました。

評議員各位には総代会で承認可決



しました資料を送付させていただきました。これもまた、ご理解を賜りますようお願いいたします。檀信徒皆さまにおかれましては、檀信徒向けに別途配布いたします「松禪寺花園会資料」をご参照ください。

令和 3 年度

松禪寺花園会役員（敬称略）

- 参与 高橋 乾峰（住職）
- 会長 柴田 巧（栗尾）
- 副会長 福田 春彦（平田）
- 会計 渡辺 富夫（本城）
- 総代 浅田 鑑三（久畑）
- 総代 中島 義高（佐田）
- 総代 檜本 新二（佐々木）
- 評議員 山下 信男（清滝）
- 評議員 森岡 保徳（本城）
- 評議員 柴田 秀幸（柴地）
- 評議員 西垣 一博（上山根）
- 評議員 武田 達夫（下山根）
- 評議員 藤田 正一（貝田）
- 評議員 横谷 憲治（大貝）
- 評議員 中島 義高（佐田） 総代兼務
- 評議員 中島 信之（石原）
- 評議員 藤田 滝夫（久畑）
- 評議員 栗田 政昭（平田）
- 評議員 久世 善樹（佐々木）
- 評議員 檜本 好道（宮本）
- 評議員 檜本 弘明（檜谷）

お知らせとお願い

コロナ禍の法要等について

新型コロナウイルス感染症が拡がる中、感染拡大防止の為、当面の法要や行事を縮小あるいは中止をいたします。

○年回法要について

法要場所は従来どおり自宅で行われても良いですが、お寺での年忌法要開催も推奨致します。その場合は、出入口での消毒と、マスクの着用にご協力ください。また、ストーブなどの暖房器具は点火しますが、換気のため戸は開けます。防寒対策を各自でお考えください。なお、会食はご遠慮ください。



▲玄関に設置したペダル式消毒液噴霧器。上写真の○印にある足元のペダルを踏んでください。

○行事法要について

・彼岸会法要は、午前10時より法要のみ行います。参拝者には御供の菓子をお渡しいたします。

・施餓鬼会、棚経は通常どおり行います。

・達磨忌も法要のみ行う予定です。

○葬儀について

葬祭場で行う場合は、十分に留意しつつ今までどおりに行います。

○手指の消毒にもご協力ください

寺では、「豊岡市感染症予防力向上事業補助金」により、ペダル式消毒噴霧器とペーパータオル、非接触式体温計を導入しています。また寺独自で自動アルコール噴霧器を3台導入しました。玄関、本堂のトイレの手洗いと入口にそれぞれ備えております。手洗場にはペーパータオルも置いておりますので、必ずご利用ください。



▲玄関にはもう1台、自動噴霧器を設置



▲本堂トイレの手洗い場ではペーパータオルをご利用ください

花園会事業の

慶事恩典あれこれ

花園会は、臨済宗妙心寺派寺院の住職及び檀信徒を会員とする組織です。松禪寺花園会員は、花園会本部（妙心寺派宗務本所）にも届け出なければなりません。これにより、次のような請願により慶事恩典がございます。ただし、松禪寺花園会員名簿に登録された会員の家族に限られます。

1 長寿（百歳・米寿）記念品請願
百歳あるいは米寿（数え年）を迎えられた

4 仏前結婚式記念品請願
会員家族が仏前結婚式をされる場合は、念

会員家族に、管長様より寿詞及び輪袈裟が授与されます。寿詞の額縁は、記念品として松禪寺花園会より贈らせていただきます。概ね、9月頃に花園会本部へ請願していただきます。

2 成人祝記念品請願
新成人の会員家族に、お祝いのごとび及び腕輪念珠などが授与されます。

3 誕生祝記念品請願
会員家族にお子様が生誕された時は、管長様下よりのお祝いの言葉、お守りが授与されます。

珠一組、色紙などが授与されます。
※その他、会員名簿に登録された会員本人と同居の家族を対象とし、その住居等の被災について見舞金が交付される災害見舞金請願もあります。これまで、住宅火災や自然災害で見舞金をいただいております。

以上、あくまで請願ではありませんが、花園会員としての恩典もございますので、該当する場合は是非申請してください。百寿や米寿などは、住職が会員全員の生年月日を把握しているわけではありませんので、役員さんを通して申し出てください。結婚や誕生祝も同様をお願いいたします。

春彼岸会のご案内

松禪寺春彼岸会を下記の通り厳修いたします。マスク着用の上、ご参拝下さいますようお願い申し上げます。



記

とき 3月20日（土／春分の日）

日程

午前10時より「彼岸先祖供養」厳修
（本堂にて参拝者全員で読経）

※例年の昼食弁当はございません。法要のみです。よって、当番さんによる調理もございません。

※参拝者には御供のお菓子を贈呈します

令和3年度

護持会会費のお願い



令和3年度の松禪寺花園会予算の承認可決に伴い、通常会費（前期分）、賛助会費（年間分）の納入をお願いいたします。2月末に各評議員さんより納入依頼がありますので、何卒よろしくご協力ください。遠方の会員さんには、郵送によってご依頼いたします。

松禪寺の護持は、護持と発展を願う檀信徒皆さま方の護持会費で運営されております。これは、今は亡き皆さま方のご先祖様と共にひたすら仏道に精進する当寺院には欠かすことのできない血脈であることは言うまでもありません。何卒よろしくお願いいたします。